

# Wi-Fiパケットセンサーによる歩行者流動調査について

## 1. 本調査の目的

京都市では、多くの市民・来訪者が訪れる東大路通（東山三条～東福寺）及びその周辺において、安心・安全で快適な歩行空間の創出に向けた取組を進めています。本事業の中で、「回遊性及び案内誘導の向上による歩行者の分散」に向けた検討を進めており、その基礎資料を収集するため、Wi-Fiパケットセンサー（以下「観測機」という。）を用いた観測調査を実施します。

## 2. 調査方法

Wi-Fi機能をオンにしたスマートフォンやタブレット等の通信機が発する情報（Wi-Fiパケット）を受信し、観測機が通信機の台数をカウントします。この調査は通信内容を取得するものではありません。また名前・電話番号・メールアドレスなどの個人情報も取得することはありません。

## 3. 調査期間と調査範囲

平成29年9月22日から平成30年3月31日まで観測調査を実施します。観測調査期間を延長する場合には、別途お知らせいたします。

## 4. 調査範囲と観測機設置箇所

調査範囲は別紙1のとおりであり、調査範囲内に約20基の観測機を設置しています。観測機の設置箇所周辺には、別紙2のステッカーを設置しております。

## 5. 観測データとその取扱い

### (1) 観測データの詳細

歩行者等がお持ちのスマートフォンやタブレット等が発するWi-Fi信号に含まれる端末情報（MACアドレス）に匿名化・暗号化処理を行い、個人が特定できない識別情報に変換して計測します。この識別情報を用いて観測機周辺の端末の台数をカウントします。この識別情報を含む信号には、通信内容や名前、電話番号、メールアドレス等の個人情報は一切含まれておらず、記録されたデータから個人を特定することや、行動追跡を行われることはありません。また通信内容を傍受するものではありません。

### (2) 観測データの利用範囲と取扱い

1. に記載した「本調査の目的」以外には使用せず、観測された原データは第三者に提供いたしません。データは統計的に処理します。解析結果については観光流動解析のための基礎データとして利用する他、ホームページ等で公開することがあります。

### (3) 観測を望まない場合

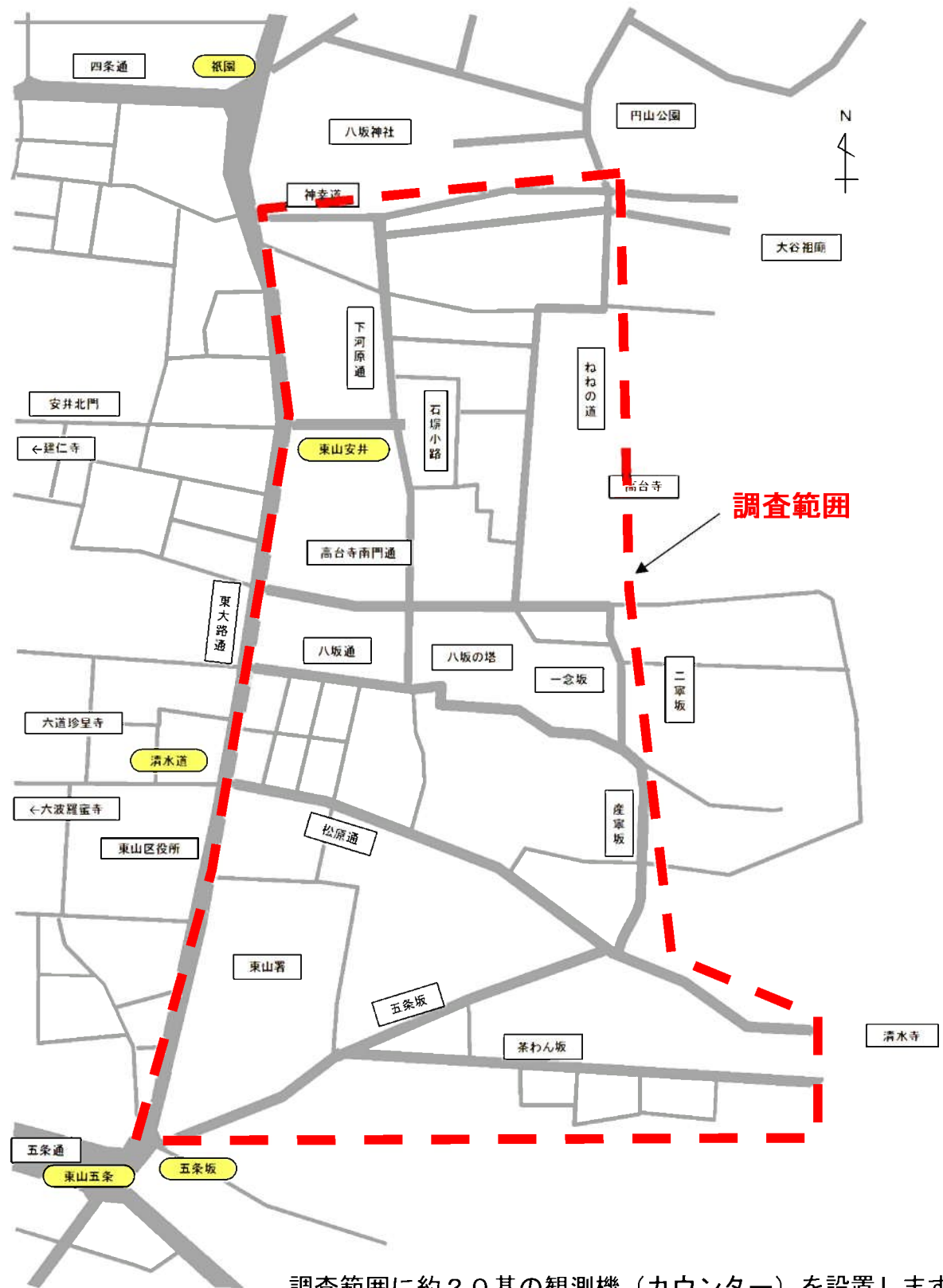
本調査は、歩行者等がお持ちのスマートフォンやタブレット等のWi-Fiパケットを自動的に計測します。本調査により個人情報の取得や通信内容の傍受が行われることはありませんが、本調査による計測を望まない場合は、お持ちの機器のWi-Fi機能をオフにしてください。

Wi-Fiをオフにすると、その機器の情報は観測されません。もし観測されたデータの消去を希望される場合は、下記へお問い合わせください。お持ちの機器のアドレスをお聞きし、観測データの中から対応するデータをすべて消去いたします。

**【お問合せ】**京都市都市計画局歩くまち京都推進室

電話番号：075-222-3483（担当：大村，山口）

# 調査範囲



調査範囲に約20基の観測機（カウンター）を設置します

## 計測箇所における掲示

観測機の設置箇所には、下記の掲示が行われています。

京都市では、「安心・安全な東大路歩行空間創出事業」において、歩行者の流動状況を把握することを目的に、Wi-Fiパケットセンサーを用いた観測調査を実施しています。詳細は以下のホームページをご参照ください。

<http://www.city.kyoto.lg.jp/tokei/page/0000225789.html>

# Wi-Fiパケットセンサーによる 歩行者流動調査実施中

本調査は個人情報を取得するものではありませんが、スマートフォン等をお持ちで、計測を望まれない方は機器のWi-Fi設定をオフにしてください。

お問合せ先:

京都市都市計画局  
歩くまち京都推進室  
電話:075-222-3483



京都市  
CITY OF KYOTO